



ネットワークオーディオ機能も充実させた 3D映像対応の本格AVセンター2機種を発売

TX-NA708/TX-NA808

さまざまな音楽や映像をコントロールするAVセンターの取り巻く環境は、大きく変化しています。映像面では、3Dテレビや3Dブルーレイディスクプレーヤーの登場により、最先端の3Dシアターに対応する仕様が求められます。また音楽再生ではネットワーク技術の進化により、AV機器同士の連携だけでなく、PCやサーバーと連携した高品位なネットワークオーディオ機能が注目されてきています。

このたび発売する2モデルは、最先端のインターフェース「HDMI ver.1.4a」を搭載して3D映像伝送に対応するだけでなく、ネットワークオーディオ機能も強化しました。再生フォーマットは、WAV/WMA/WMA DRM/WMA Lossless/MP3/AAC/FLAC/Ogg Vorbis/LPCMなど、汎用性の高いものからロスレス形式、さらにはCDクオリティを上回る24bit/96kHzの音源にも対応しています。新たにUSB端子も装備し、USBメモリー再生では上記と同じフォーマットに対応、iPod/iPhoneとの接続では、音声データのデジタル伝送に対応しています。また両機とも「Compatible with Windows® 7」ロゴを取得していますので、Windows® 7 PCとスムーズに連携し、Windows Media® Player上でリモート再生することもできます。3Dやネットワークとの融合が進む将来にふさわしい、音楽・映像・ネットワークすべての面で高いクオリティを誇るAVセンターです。

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND **ONKYO**

プレスお問合せ先 オンキヨー株式会社 国内マーケティング課 山本誓一 TEL.03-3548-1590

写真画像はこちらから www.jp.onkyo.com/news/newproducts/ の「オーディオ」より
当製品をクリックください

掲載時のお客様お問合せ先 オンキヨーコールセンター TEL.050-3161-9555



TX-NA708(B)

7.1ch対応AVセンター

¥136,500(税込) 6月26日発売予定

- オーディオリターンチャンネル/3D映像対応「HDMI ver.1.4a」端子搭載
- 特許技術回路「VLSC」や3段インバーテッドダーリントン回路、グランド電位安定化技術 など音質技術を惜しみなく投入
- フロントハイスピーカーを加えたドルビープロロジックⅡzと、さらにフロントワイドスピーカーも加えたAudyssey DSXも採用
- ホームシアターの世界基準「THX Select2 Plus」に準拠
- USB接続による、iPod/iPhoneのデジタル再生に対応
- PCの映像用のD-sub15ピン入力端子とRCA入力端子搭載
- Windows® 7対応。PCやネットワーク対応HDD内の音楽再生が可能なネットワーク機能(24bit96kHz音源/DLNA対応)
- 主要メーカーのハイビジョンTVとシステム連動、HDMI端子を活用した「RI HD」機能※

定格出力	全チャンネル140W(6Ω、全高調波歪率0.08%以下、1ch 駆動時、20Hz~20kHz、JEITA)
実用最大出力	全チャンネル200W(6Ω、1kHz、1ch 駆動時、JEITA)
周波数特性	5Hz ~ 100kHz: +1dB/-3dB
HDMI端子(Ver1.4a)	入力: 7 出力: 1
映像入出力端子	入力: D4 2、コンポーネント2、Sビデオ4、コンポジット5、D-sub15ピン1 出力: D4 1、コンポーネント1、Sビデオ2、コンポジット2
音声入出力端子	入力: デジタル5、アナログ8、ミニプラグ1、7.1ch 1 出力: アナログ1、7ch 1、サブウーファー2
最大外形寸法	435(幅) × 175(高さ) × 379(奥行)mm
質量	12.5kg
付属品	マクロ対応リモコン

※連動動作する他社対応機種 パナソニック製ビエラリンク対応テレビ「ビエラ」およびDVDレコーダー「ディーガ」、東芝製レグザリンク対応テレビ「レグザ」、シャープ製AQUOSファミリンク対応の液晶テレビ「アクオス」(2008年4月以降の機種)との接続による連動動作



TX-NA808(B)
7.1ch対応AVセンター
¥168,000(税込) 6月26日発売予定

- オーディオリターンチャンネル／3D映像対応「HDMI ver.1.4a」端子搭載
- 特許技術回路「VLS」や3段インバーテッドダーリントン回路、グランド電位安定化技術 など音質技術を惜しみなく投入
- プリアンプ部とパワーアンプ部を完全にブロック化した「ケース内コンポーネント」
- フロントハイスピーカーを加えたドルビープロロジック II zと、さらにフロントワイドスピーカーも加えたAudyssey DSXも採用
- ホームシアターの世界基準「THX Select2 Plus」に準拠
- USB接続による、iPod/iPhoneのデジタル再生に対応
- Windows® 7対応。PCやネットワーク対応HDD内の音楽再生が可能なネットワーク機能(24bit96kHz音源/DLNA対応)
- 主要メーカーのハイビジョンTVとシステム連動、HDMI端子を活用した「RI HD」機能※

定格出力	全チャンネル145W(6Ω、全高調波歪率0.08%以下、1ch 駆動時、20Hz～20kHz、JEITA)
実用最大出力	全チャンネル230W(6Ω、1kHz、1ch 駆動時、JEITA)
周波数特性	5Hz～100kHz: +1dB/ -3dB
HDMI端子(Ver1.4a)	入力: 7 出力: 2
映像入出力端子	入力: D4 2、コンポーネント2、Sビデオ4、コンポジット5、D-sub15ピン1 出力: D4 1、コンポーネント1、Sビデオ2、コンポジット2
音声入出力端子	入力: デジタル6、アナログ8、7.1ch 1 出力: アナログ1、7ch 1、サブウーファー2
最大外形寸法	435(幅) × 198.5(高さ) × 435.5(奥行)mm
質量	18.4kg
付属品	マクロ対応リモコン

※連動動作する他社対応機種 パナソニック製ビエラリンク対応テレビ「ビエラ」およびDVDレコーダー「ディーガ」、東芝製レグザリンク対応テレビ「レグザ」、シャープ製AQUOSファミリンク対応の液晶テレビ「アクオス」(2008年4月以降の機種)との接続による連動動作

主なテクノロジー

3D映像対応の本格AVセンター ロスレス音源のネットワーク再生も実現

TX-NA708/TX-NA808は、最先端のインターフェース「HDMI ver.1.4a」を搭載して、3D映像伝送とARC(オーディオリターンチャンネル)に対応した2010年AVセンターの第2弾モデルです。

TX-NA708/TX-NA808は、3D映像伝送に対応するだけでなく、ネットワーク機能や現代のデジタルメディアとの連携仕様を強化しました。

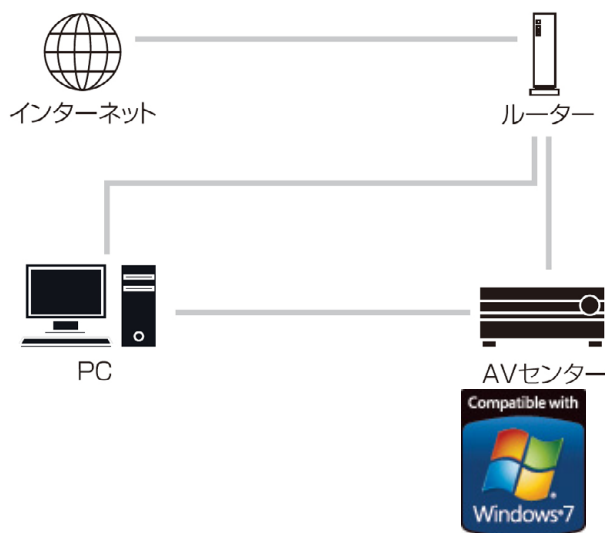
ネットワーク機能は、CDクオリティを超える音楽コンテンツの再生までサポート(TX-NA708は、700番台で初搭載)。WAV/WMA/WMA DRM/WMA Lossless/MP3/AAC/FLAC/Ogg Vorbis/LPCMなど、汎用性の高いものからロスレス形式まで、さらにはCDクオリティを上回る24bit/96kHzのフォーマットにも対応しています。

USB端子も新たに装備し、USBメモリー再生でも上記と同じフォーマットに対応、iPod/iPhoneとの接続ではデジタル接続も可能になりました。

また両機とも、最新OS「Windows® 7」との互換性と信頼性を示す「Compatible with Windows® 7」ロゴを取得していますので、Windows® 7 PCとLAN接続すれば、PC側がAVセンターを認識して、Windows Media® Player上でAVセンターを再生機器として選択することもできます。

もちろん音質面でも、ピュアオーディオ開発で培ってきた設計ノウハウを駆使して、微小信号まで埋もれることなく再生する性能を追求。アンプの地力を飛躍的に向上できるが、極めて制御の難しい、3段インバーテッドターリントン回路を搭載するなど、ピュアネスの底上げも行っています。

3Dやネットワークなどとの融合が進む将来にふさわしい、音楽・映像・ネットワークすべての面で高いクオリティを誇るAVセンターです。



主なテクノロジー

最先端「HDMI ver.1.4a」端子を搭載

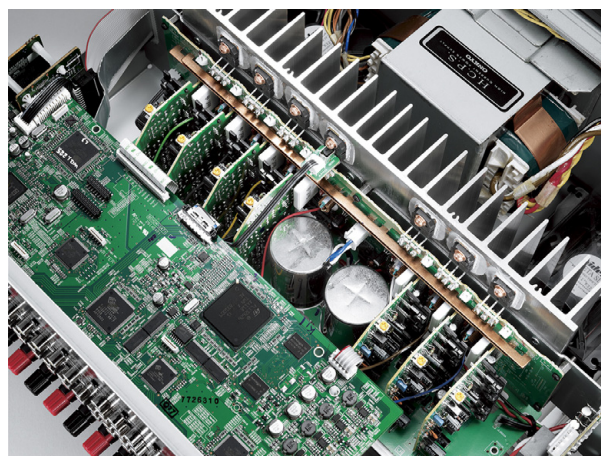
TX-NA708/TX-NA808は、HDMIの最新規格「HDMI ver.1.4a」を搭載し、3D映像伝送とオーディオターンチャンネル(ARC)に対応しました。情報の多い3D映像を伝送するためには、新しいバージョンのHDMI規格が必要になります。オンキヨーは、3Dテレビや3Dブルーレイディスクプレーヤーが広く普及する将来を見据えて、映像と音の上質な3Dシアターを楽しめる先端仕様を採用しています。TX-NA708/808は7つのHDMI入力端子を装備していますので、現在から将来に亘ってさまざまな機器を接続できるロングライフ仕様となっています(NA808にはHDMI出力も2系統搭載)。



デジタルサウンドを忠実に再生するテクノロジー

AVセンターでは、主にデジタル信号を扱うプリアンプ部と、アナログ信号が主体となるパワーアンプ部という、電氣的に全く性質の異なる回路部で構成されています。そのため、これらの回路間での電氣的・電磁的なノイズ干渉を抑えることができるよう、プリアンプ部とパワーアンプ部を可能な限り分離してレイアウトしています。さらにTX-NA808ではそれにとどまらず、デジタル/ビデオのプリアンプ部とパワーアンプ部を完全にブロック化して分割しました。同一筐体内に2つのコンポーネントを格納する「ケース内コンポーネント」思想を徹底し、音質に影響する電氣的・電磁的な干渉を低減しています。

オンキヨーのフルサイズAVセンターのパワーアンプ部は、アンプの地力ともいえるスピーカードライブ能力向上のために、回路自体の裸特性改善に着目し、歪率や周波数特性などスペック改善のためのNFBを最小限とした独自のワイドレンジアンプ技術「WRAT(Wide Range Amplifier Technology)」によるディスクリット構成を基本としています。さらにTX-NA708/TX-NA808ではより一層の低インピーダンス化を実現する独自の3段インバーテッドダーリントン回路により、ドラムやピアノのアタック音など瞬時の立ち上がりにおいて、現信号に極めて近い再生能力を獲得しています。また筐体構造においても、振動の折り返しを低減するフラットシャーシ、TX-NA808Iには振動による音質劣化を回避するために、パワートランスの下ヘスチール製ベースを採用。他にも制振性に優れたアルミ素材のフロントパネルやボリュームつまみの採用、音色のお好みに合わせて電源ケーブルの交換が可能なIEC規格のACインレットの装備など、音質向上のためのテクノロジーを細部にまで投入しています。



主なテクノロジー

フロントハイ/ワイドを活かした 最先端サラウンド再生に対応

TX-NA708/TX-NA808ではブルーレイディスクの大容量を活かした高品位、高精細な音声規格「Dolby TrueHD」、「DTS-HD Master Audio」に加え、フロントハイスピーカーを含む7.1chリスニングモード「ドルビープロロジックⅡz」、「Audyssey DSX (Dynamic Surround Expansion)」に対応しています。「ドルビープロロジックⅡz」がベーシックな5.1chシステムに、フロントハイスピーカーを加えた7.1ch構成であるのに対し、「Audyssey DSX」では、フロントハイもしくは視聴位置から正面左右60°の延長線を理想とするフロントワイドスピーカーの選択も可能。これらの新しいリスニングモードでは、人間の聴覚が敏感な前方に対する空間表現力が向上し、サラウンドバックスピーカーを設置できない環境でも、よりドラマチックな再生が可能な7.1ch環境を構築することができます。TX-NA708/TX-NA808は、7chパワーアンプと11台分のスピーカー出力端子を装備。全てのスピーカーを接続すれば、リスニングモードの切り換えだけで最先端の多彩な7.1chのサウンドを楽しんでいただけます。

ホームシアターの世界基準「THX Select2 Plus」準拠

THXはルーカスフィルム社が提唱したシアターの世界的品質基準です。全世界で5000を超える映画館が認可を受け、AVセンター等が認可されているのはホームシアター版となります。映画館特有の臨場感の再現を目的とした基準や規定が細かく体系化されており、認可には厳格な審査に合格しなければなりません。そしてTX-NA708/TX-NA808が準拠するTHX Select2 Plus規格は、小音量時にレベルの低い情報が失われない音量調整の技術も組み込まれており、ボリューム値に左右されることなくいつでもダイナミックな臨場感を楽しめます。

1080pまで高品位に。HDMIビデオアップスケーリング

TX-NA708/TX-NA808には、アナログ映像入力をアップコンバートしてHDMI出力できるビデオアップコンバーターを搭載しています。さらに、高品位な「DCDi Cinema」回路を採用し、アナログ映像信号を1080pにアップスケーリングして出力することが可能です。

FAROUDJA
DCDI CINEMA

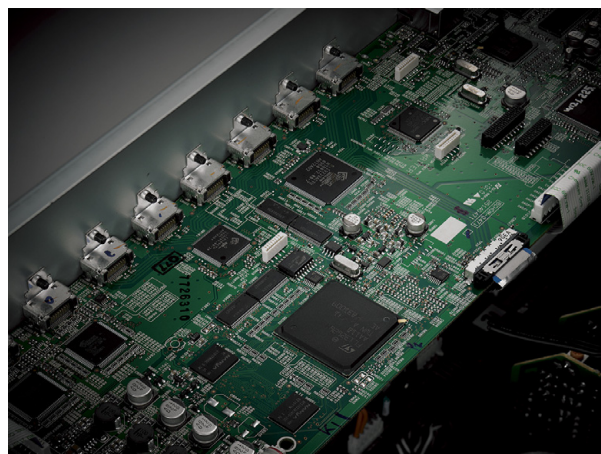
DOLBY
TRUEHD

DOLBY
PRO LOGIC IIz

dts-HD
Master Audio

DSX
AUDYSSEY

THX
SELECT 2 PLUS



IMAGINATIVE SIGHT & SOUND ONKYO®

主なテクノロジー

日本語によるオーバーレイOSD機能

TX-NA708/TX-NA808では、新たに日本語によるオーバーレイOSD(オンスクリーンディスプレイ)機能を採用。視聴を妨げない半透過式で、音質調整や入力切り換えのほか、入力されている音声形式やチャンネル数の表示、さらには再生モードの確認など、これからのAVセンターに求められる理想のインターフェイスとして進化を遂げていきます。



iPod/iPhoneのデジタル接続に対応

TX-NA708/808のUSB端子は、iPod/iPhone内の音楽ファイルをデジタルデータのままAVセンター側へ伝送できる仕様を装備しています。これまで一般的だったアナログから音質劣化の少ないデジタルで伝送し、AVセンターの高精度なDAC回路で処理できるようになります。楽器やヴォーカルの輪郭はくっきりと映し出されて音場が増し、iPodの音楽ライブラリーをこれまでより躍動感に満ちたサウンドで再生していただけることでしょう。ジャケット写真の出力にも対応しています。

※接続にはiPod/iPhoneに付属のUSBケーブルをご利用ください。

対応iPod

- iPod touch (第一、第二世代)
- iPod classic
- iPod (第五世代)
- iPod nano (第一、第二、第三、第四、第五世代)
- すべてのiPhoneモデル

※以下のiPodはStandard Modelには対応していません。Extended Modeのみ操作可能になります。

- iPod (第五世代)
- iPod nano (第一世代)



Made for
iPod iPhone

商標について ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。“Dolby”、“ドルビー”、“Pro Logic”およびダブルD 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。DTS はDTS 社の登録商標です。また、DTS ロゴ、記号、およびDTS-HD Master Audio ,DTS Surround Sensation はDTS 社の商標です。レグザリンク、レグザは株式会社東芝の商標です。AQUOSファミリンクは、シャープ株式会社の登録商標です。Microsoft、Windows、Windows Mediaは米国Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標、または商標登録です。iPod、iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。その他の名称については、一般に各開発メーカーの商標または登録商標です。